

平成23年行政事業レビューシート (総務省)

事業名	被災した鹿島宇宙技術センターの復旧工事		担当部局庁	情報通信国際戦略局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成23年度		担当課室	技術政策課		課長 岡野 直樹		
会計区分	一般会計		施策名	-				
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	独立行政法人通則法第46条		関係する計 画、通知等	-				
事業の目的 (目指す姿を 簡潔に。3行程 度以内)	東日本大震災で被災した独立行政法人情報通信研究機構鹿島宇宙技術センターの復旧工事を行う。							
事業概要 (5行程度以 内。別添可)	独立行政法人情報通信研究機構施設整備費補助金により、東日本大震災で被災した鹿島宇宙技術センターの復旧工事(建物2棟改修工事費、外溝等補修、大型アンテナ補修)を行う。							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託等 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・ 執行額 (単位:百万円)	予 算 の 状 況	当初予算	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求	
		補正予算	-	-	-	0	0	
		繰越し等	-	-	-	369	-	
		計	-	-	-	369	0	
	執行額	-	-	-	-	-		
	執行率(%)	-	-	-	-	-		
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	成果指標		成果実績	単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (年度)
	被災した施設・設備の復旧工事であり、定量的な指標の設定は困難			達成度	%			
活動指標及び 活動実績 (アウトプット)	活動指標		活動実績 (当初見込み)	単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	被災した施設・設備の復旧工事であり、定量的な指標の設定は困難						()	()
単位当たり コスト	(円/)		算出根拠					
平成 23 ・ 24 年 度 予 算 内 訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由				
				(本施策は平成23年度一補正予算施策)				
	計	0	0					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	－	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	－	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ・使途・費目	－	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	－	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績・成果実績	－	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	－	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	－	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	－	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	－	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>機構の鹿島宇宙技術センターは、東日本大震災により建物等に被害が生じており、適切な業務環境を維持するため、復旧工事を行うことが必要である。</p>		
<p style="text-align: center;">予算監視・効率化チームの所見</p>			
<p style="text-align: center;">事業所管部局による点検が十分行われている</p>			
<p style="text-align: center;">上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)</p>			
<p style="text-align: center;">初期の目標を達成する見込みであり、23年度をもって事業終了</p>			
<p style="text-align: center;">補記（過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載）</p>			
<p style="text-align: center;"> </p>			

※平成22年度実績を記入

資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単
位: 百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロック
 ごとに最大の
 金額が支出され
 ている者につい
 て記載する。費
 目と使途の双方
 で実情が分かる
 ように記載)

A.			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					